

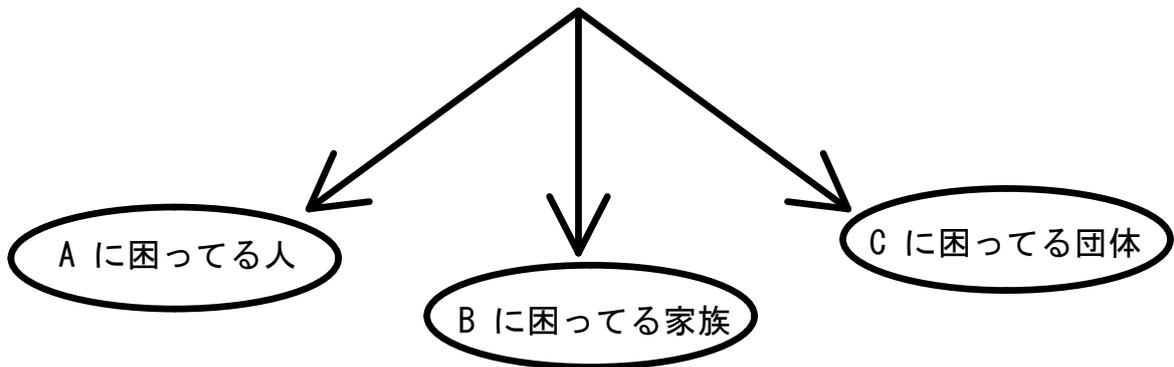
私の『できること』を使いませんか

ボランティアのイメージ



ではなく

ボランティアしたい人の『できること』をリストアップして



ばらまいて対象を固定せずどんどん使ってほしい

たとえば
いわゆる特技とされることでも
好きなことでも
時間がたっぷりあるよ、とかでも

そんな小さい『できること』でも
ご近所の助け合いならできるのでは

そのうち自分で気づいてなかった「役に立つ」が見つかるかもしれないし

どっぷり貢献したい対象が見つかるかもしれません

タイトル	「できること」の有効活用
立案者の 思い	<p>福祉カレッジで様々な困りごとを学んだ上で、「この分野で力になりたい」というよりは対象を定めずに困っている人たちのお手伝いができないかという考えに至りました。</p> <p>対象を固定しないことにより、困りごとを共有できバリアへの理解も深まるのではないかと考えています。</p> <p>各々のできることを活用することにより、それまでケアされる側だった人も逆の立場にもなれる、と前回の認知症のテーマの際に教えていただいたことも大きいです。</p> <p>あくまで「できること」の貸し借りを想定しているので、気軽に助け合えるご近所付き合いのような形になれば理想です。</p>